## 地域の一个記一通信

## 2014年度 野出町防災訓練

野出町会館において図上訓練を実施しました~ ~ 11月9日(日)



問合先

(泉佐野市大西1丁目16番5号

(佐野公民館の隣)

7201

ページ http://www.ica.gr.jp/)

ています。

当日は雨にもかからわず、40名ほどの人が野出町会館に集合し、 に図上訓練に取り組みました。 野出町内の避難経路、危険箇所などを地 上に記入し、日頃感じていたことを客観的に再確認しました。その結 一小学校であること、 避難場所入口の鍵の所在、 第1次避難場所は第・ その後の避難場所は津波を想定すると、南海本線より上が望ましいこ どを確認しました。

また、消防活動の妨げにならないよう

迷惑駐車・駐輪に気をつけることや、野出町の排水は、 んくうタウンの先の雨水ポンプ場で排水 (1分間に25mプ -ル3杯分) されていることが分かりました。浸水被害を防ぐためには、

の入水口がゴミにより目詰まりしないよう、日 頃からの心がけが最も重要であることが分か りました。この貴重な図面は野出町会館にまと めた物を掲示しておりますので、ぜひご覧くだ さい。

野出町では、今後も積極的に防災対策に取り 組んでいきたいと考えています。皆様のご協力 をお願いいたします。



## 問合先

特定非営利活動法人 泉佐野地球交流協会

の大きな柱のひとつである「日本語教室」について紹介します。 世界の人びとと出会い、気軽に交流できる民間のボランティア団体です。

活動

マン形式で日本語の勉強をサポートします。 ●ica日本語教室って? 地域で暮らす外国人が豊かな暮らしを送れるよう、

開催し、学習者が歌やスピーチにチャレンジしています。 や大学生、関空で働く人、研究者、工場や商社で働く人などです。 合わせて、テキストだけでなく指導者自作の教材も使っていま どんな人たちが学んでいるの? 近隣に住む外国出身の人です。 また、年に1回、国際色豊かでユニークな日本語発表会を 主婦や英語の先生、 学習者のニーズに 小中高生

どんな国の出身者が多いですか?

欧米やアジア出身者など13ヵ国44人が学んでいます。これまで、中国、フィリピン、韓国、台湾出身の人が最も多く、現在、 にica日本語教室で学んだ人の出身国は、 実に30ヵ国以上になり

ます。

指導者は?

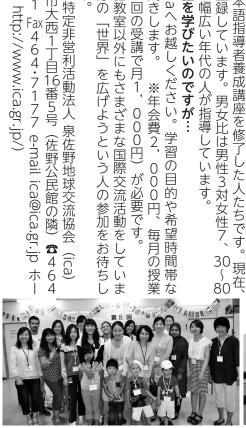
歳代まで幅広い年代の人が指導しています。 日本語を学びたいのですが…

49人が登録しています。

ica日本語指導者養成講座を修了した人たちです。

男女比は男性3対女性7、

どをお聞きします。 料(週1回の受講で月1, 日本語教室以外にもさまざまな国際交流活動をしていま 一度icaへお越しください。学習の目的や希望時間帯な 自分の 「世界」を広げようという人の参加をお待ちし ※年会費2,000円、 000円) が必要です。 毎月の授業





(ica)

市民協働課

広報いずみさの 平成27年2月号